



**金沢北ロータリークラブ**

例会日：木曜日 12:30～13:30  
 例会場：卯辰山・ホワイトハウス  
 事務局：金沢市尾山町9-13・金沢商工会議所  
 TEL <0762> 22-2525

会長：小杉善二 幹事：塩村喜代次  
 情報委員長：米沢修一

1980・5月1日 第164号

**“アラブの石油問題”**

北辰物産(株)常務

土井 正人氏



昨今の石油事情は緊迫の度を加えて来た。原油の値上がが昨年の3月よりすでに8回に達し、国内製品価格が2倍である。今後どの様に推移していくか懸念されるところである。

石油を取りまく情勢は今揺れに揺れている。値上がりの根本的要因は石油産出国が集っている中近東の不安定な情勢であり、アフガニスタンに対するソ連の動向であろう。イランは国論を統一する手段として、又ソ連は石油の自給自足の問題から強行手段に移ったと

思われるが、真の意図を分析する必要がある、私達はその動きに決して目を反してはならない。

イスラムの世界は雄大な半島を有している。イランをはじめ、メソポタミアを中心とした国々は本来皆同族である。第二のイランになる国が出て来ない保障は何もない。たとえ石油が安定した国からの供給であっても高騰で、購入が困難になろう。

日本でコントロール出来ないもの、日本国内でつくり得ないものに日本の命を預けることは誠に不安であり、日本人として怠慢とさえ思える。

日本の石油消費は節約や再利用など進んでいるが国民が総力を上げて取り組めば現在より50%低く押えることが出来よう。

石油依存から一日も早く脱却すること、それが日本に課せられた大きな問題である。

—金沢北RC例会講話から— (文責 米沢修一)



文化財拝見

**⑬ 木造隨身像**

波自加弥神社蔵

巾子の高い冠をいただき、狩衣を着け、片膝を立てて座った温雅な形相の像で開口の阿形(あぎょう)、閉口の呬形(うんぎょう)の対になっている。隨身とは平安時代、貴人の外出時の護衛した舎人のこと。

二像とも弓箭、剣を持っていたと思われるが手首から先が欠失して今はない。

表現技法から室町時代の正統派に属する作と思われる。

52年市文化財指定。



## 国際ロータリー第712地区 カレドニア・マンフォードRC会長よりメッセージ (交換学生 大村一史君のホストクラブ)

親愛なる金沢北ロータリークラブの皆様へ

まずは、カレドニア・マンフォードロータリークラブ会員一同からのご挨拶と今後の金沢北ロータリークラブのご発展を心からお祈り申し上げます。

お互い未だお会いしたことはございませんが、交換留学生大村一史君を通じて今回あなた方と交友を持たせて頂くことになりました。

この三月、あなた方にとって大村一史君の帰国に対する喜びは我々にとっての今、このカレドニアを離れる一史君への哀愁のせめてもの償いと言えるでしょう。

当カレドニア・マンフォードロータリークラブは、この一年間一史君をホストできたことに大変喜んでおります。我々は彼に真のアメリカ生活を見せることを常に努力してまいりました。会員、ホストファミリーの方々、友達、そしてその他関係者の方々は、彼がよりよい米国文化の横断面や、社会、経済をはじめとする色々な分野の知識を得られるよう、旅行、見学、その他の多くの貴重な体験を彼に与え努力してきました。あなた方がそれらの彼の体験談に楽しめるのは、まずまちがいないでしょう。

大村一史君は、金沢北ロータリークラブや、日本にとって最高の“大使”として立派にその義務を成し遂げることができました。

彼は、多くの市民団体で講演、演説を行ない、又、すべて皆が期待していたとおりの美しい日本の写真やスライドなども披露してくれました。我々はこれから興味ある彼の日本語会話や日本の生活様式を見たり聞いたりできなくなることを非常に残念に思っております。

しかし私どもは一史君が帰国することによって、お互いのクラブにできた絆をもちろん失いたくなどはありません。カレドニア・マンフォードロータリークラブとしては、今後より一層互いの理解を深め合う為に、連絡を取り続けて行きたいと思っております。我々は、この非常に進歩した国際理解の機会を大変喜んでおります。そして金沢北ロータリークラブについて、よりよく知り学ぶことを望み、将来もその望みを受け継がせて行きたいと思っております。



最後に大村一史君はあなた方にとって非常に誇り高い交換留学生でした。我々は彼を親愛なる友人として見送りたいと思っております。

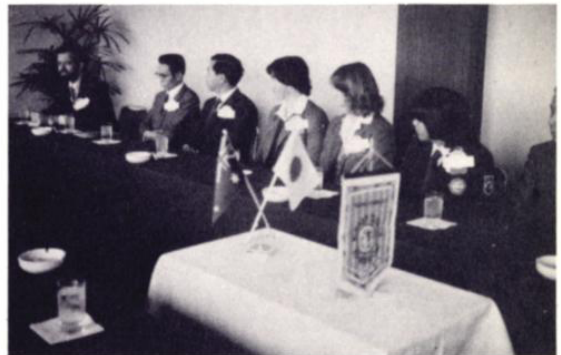
国際ロータリー第712地区  
カレドニア・マンフォードロータリークラブ会長  
フレドリックC. ヒューマンソン.J.r.

ロータリーニュース

—オーストラリア大使夫妻来訪—

視察の為、石川県をご旅行中のオーストラリア大使（ジョン・ローレンス・メナデュー）夫妻がたつての希望で4月24日我が金沢北ロータリークラブ例会に出席されました。

同大使の前日の宿は輪島の民宿という気さくな親日家。例会に先だち11時半よりクラブ理事との懇談会を開催、両国の親善理解について意見を交換しました。その中で大使は、当地区との交換学生プログラムを高く評価していると語られ、さらに教育を通じて形だけでなくお互いの心のふれあいこそ一番大切であると強調、ロータリーのもつ役割に今後とも大いに期待していると述べられました。



理事會報告

4月17日(木) 13:30～  
ホワイトハウス  
出席者 14名

- 5RC合同役員会報告
  - 75周年記念事業決算報告。
  - マッチドクラブの件。
  - 合同例会の件。
  - 規定審議会の件。
  - 中国展の件。
  - その他、ベルギー短期交換学生の件。
- ローターアクト拡大協議会報告
- 規定審議会（80-50、80-60）の件  
ロータリークラブ女性入会賛否の件について  
次合同役員会まで繰り越し。
- オーストラリア大使との懇談会の件  
4月24日(木) 11:30～12:30 於：ホワイトハウス
- 各決算報告
  - ロータリー梅林石碑
  - 卓球大会
  - 次期会長・副会長・幹事研修会
- その他
  - 吉山会員、右下肢静脈血栓症の為、金沢大学に入院されました。
  - 石川会員（三菱電機株）4月いっぱいまで転勤の為、退会されました。

第4回ゴルフ部会開催

4月24日(木)、第4回当クラブ親睦委員会恒例のゴルフ大会を金沢ゴルフクラブにて行った。久しぶりの早起きゴルフの為に会員は、眠い目をこすりながら定刻7時にスタート。途中あられも降り、迷ショットを白杭外にポンポン。当初9名の参加予定が6名に変更になったものの和気合々のうちに終了。

優勝はNET77で中村三次会員が、準優勝は桜井会員、3位塩村会員でした。又、ニャピン賞に本岡、中村(三)会員、ドライビング賞は木下会員でした。

山岳コースを廻り例会場についた時、全員フーフー。ご苦労さまでした。

6月まであと2回開催致しますので、多数ご参加をお願いいたします。

(木下記)

